

避難所運営委員会「防災公開講座」を開催しました！

避難所運営委員会を対象に、令和3年度第2回研修会を実施しました。今回は新型コロナ対策として、会場へ来場することなく受講ができるよう、Zoom 配信も併せて実施しました。

「防災公開講座」では、男女共同参画の視点からの課題や、ミニワークでの意見交換など、避難所運営の理解を深めました。

日時 1月30日(日) 13:00~15:30

場所 稲毛区役所 講堂

講師：浅野 幸子

(減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表)

参加者 会場参加 17団体(26名)

Zoom 参加 8団体(12名)

講義内容 □多様な避難形態と生活困難

□性別・立場による避難(所)生活上の問題

□災害時のトイレ問題と健康被害

□一般の方に避難所の運営に協力していただく際に

□ミニワーク

◆千葉県男女共同参画センター共催事業◆

参加者のご意見・ご感想

- 避難所運営委員会の運営で重要なのは体制づくり、特に専門的な知識を持つ人の参加。
- 体験したことのない事態には困難が予想される。避難所における諸問題に広く触れられており参考になった。
- 在宅避難者、自治会未加入者への支援の仕方に課題を感じる。
- Zoom 参加者もワークに参加できればよかった。声が割れて聞きづらい部分があった。

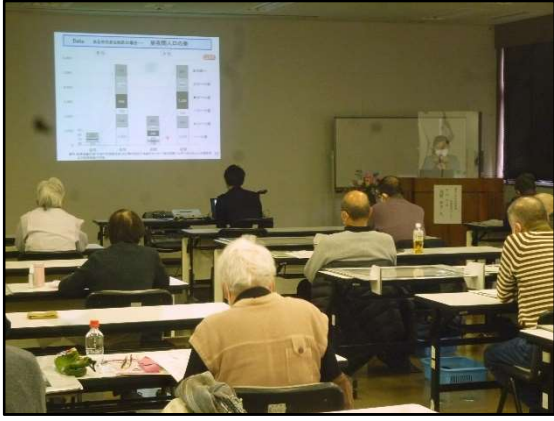
ご意見を踏まえ、今後も避難所運営活動の支援に取り組んでまいります。

特に、Zoom 参加者の皆さまには、ご不便をおかけして申し訳ありませんでした。

◆避難所運営委員会でも、オンライン開催にチャレンジしてみませんか！？

- ・コロナ禍が続く中、企業活動や各種講座でも、オンライン開催(zoom 配信等)が活用されています。
- ・仕事の都合、家族の面倒、旅行中などで「会場には行けないが会議に参加したい(話を聞きたい)」といった場面では、「欠席」に替わって会議に参加できるととても便利な方法です。
- ・画面を通じて遠方のアドバイザーと会話できるなど、役員以外の参加者を促す方法の一つです。
- ・市役所や各コミュニティセンターでも、zoom 利用による講座が開催されています。
- ・スマホをお持ちの方は、まずは「見るだけ」開催のオンライン講座を体験してみてもはいかがでしょうか。

講演会の様子



講演会の風景



講師の浅野幸子氏



飛散防止パネルを事前に設置



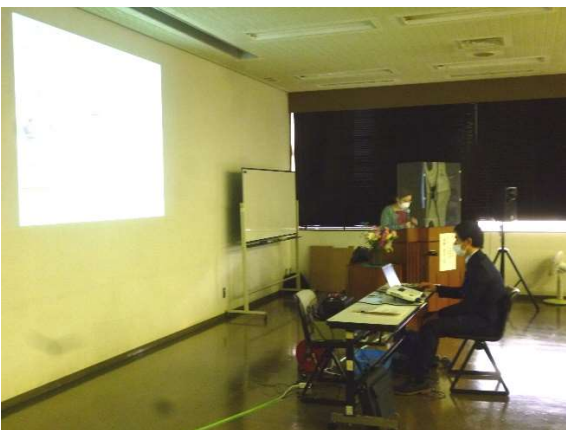
汚染防止のためパネルは机上に配置



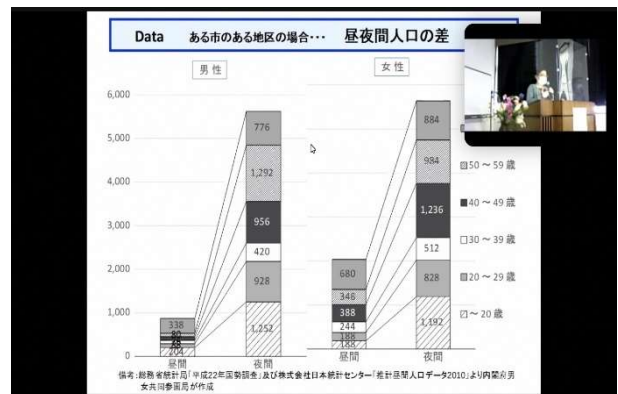
ミニワークではパネルを利用



飛沫に注意して前後席でミニワーク



zoom 配信は職員が対応



配信画面（主画面は資料。右上に講師映像）